

# 平成28年度 自己評価結果公表シート

学校法人中井学園  
新ひのお台幼稚園

## 1. 教育目標

- ・ のびのびと自然に親しみ、元気な子どもを育てる。
- ・ 三年一貫教育により、人格形成の基礎をつくる。
- ・ 挨拶がきちんとでき、人の話を聞く態度を身につくよう育てる。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標、計画

- ・ 三年一貫教育により、各学年の目標を明確にし、教師自ら自己点検、自己反省、自己評価を行い、個々の資質向上を図る。
- ・ 立腰、靴そろえ、挨拶、返事の徹底を図る。
- ・ 朝のサーキットをすることで気持ちの切替えを図る（年中、年長）。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
A：指導計画の見直し	① 子どもの発達過程に沿った指導計画にするため、三学年(満3歳児を含む)の話し合いを綿密にした。 ② 毎日、反省文、留意点を書くことで自らを見つめ直し、保育の向上に努めた。 ③ 補助の必要な子どもの独自指導を再考した。
B：研修の充実	① 保護者に対し、講師の方に子育ての講演を行った。 ② 園内では絵画・造形・音楽(鼓隊、楽器)・体操(補助の仕方等)の研修を実施。又、教職員の資質向上の為、講師を招き社会人としてのマナーを身につけた。 ③ 堺市、大阪府、幼稚園連盟等の専門研修に積極的に参加し、研修内容をレポートして、全員に配布、伝達した。
C：保護者との連絡、情報発信	① クラス全員の自己紹介を作成し、クラスだより又は、連絡帳に子どもの様子を詳しく記入した。学期ごとに個人懇談を行い、各個の育ちを共有することができた。 ② 欠席の園児に連絡し、状態を把握した。 ③ 緊急メール(一斉送信)を利用することで、早期対応ができた。
D：健康管理の充実	① 感染症があると、こまめに手紙やメールで欠席状況を知らせ、蔓延を防ぐよう協力を求めた。 ② 子ども達の健康増進の為に、年中・年長児は設定保育前にサーキット運動を日常的に行った。

E：行事の取組の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作品展等も日頃の造形活動の物を利用することで、子ども達に無理なくかたよった保育内容にならないようにした。又、子どもの発達状況が明確に表現した。</li> <li>② 長期休暇を利用して計画的に下準備や手直しを等を行った。</li> </ul>
F：小学校や地域連携の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新檜尾台在住の年長児は地域の音楽クラブに参加した。</li> <li>② 地域の子育てサークルに教員を派遣した。</li> <li>③ 年長児が地元小学校に訪問し、1年生の生徒に昔あそびを教えてもらった。</li> <li>④ 中学生や高校生の職場体験の場とした。</li> </ul>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記評価項目については、実績をあげることができたと思います。三年一貫教育という方針の下、子どもたちの成長を考慮し、カリキュラムの前倒しを考えてきました。</li> <li>又、各クラスの足並みをそろえられるよう話し合い、自己反省、評価を活かして、園全体の調和を図りました。</li> </ul>
--

#### 5. 今後の取り組むべき課題

指導計画の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三年満3歳児から一貫教育により、子ども達の発達状況をふまえて指導計画を見直していく。</li> <li>ただし、5領域のバランスのとれた保育を提供していく。</li> </ul>
園児の生活面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶がきちんと言える。「ハイ」とはっきりいえる。</li> <li>靴をしっかりとそろえられる。姿勢よく人の話がきちんと聞ける。けじめをつけられる等自分を見つめなおせる</li> <li>道徳教育をひきつづきめざしていく。</li> </ul>
保護者への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大半の園児がバス通園なので、園のことをもっと知っていただけるようホームページの活用を再考していく。</li> <li>・ 園児の写真の更新頻度を上げ、園児の様子を伝えていく。</li> </ul>

#### 6. 保護者からのアンケート結果（平成28年度分）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的な生活習慣の確立がしっかり出来るようになった。</li> <li>・ ファミリーファーム等に行き、作物観察や収穫を通して食育につながる。</li> <li>・ 行事の取り組みにおいてもアンケート等の意見を大切に、改善してくれる。</li> <li>・ 道徳教育は今の教育に必要である。小学校に行って座れない、人の話を聞けないというのは小学校で急にできるものではない。</li> </ul>
--

#### 7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。
--------------------------------